



# もとみや 議会だより

第82号

令和7年1月29日発行

12月定例会



市議会のHPからもご覧いただけます!

## 目次

- 特集…………… P 2、3
- 議案審査…………… P 4、5
- 常任委員会、視察報告…………… P 6、7
- 討論、議決結果…………… P 8、9
- 意見交換会、視察報告…………… P10
- 一般質問…………… P11～17



# 令和7年二十歳を祝う会 ～ 祝 二十歳 ～ 素敵なお届けします



## 二十歳の皆さんに選挙について聞きました



次世代を担う皆さんに選挙に関する意識アンケートを昨年に引き続き行いました。結果は次のとおりです。

### Q1. 選挙に行ったことはありますか？

対象年	ある	ない
今年(令和7年)	<b>67%</b>	<b>33%</b>
昨年(令和6年)	75%	25%

### Q2. 今後選挙に行こうと思いますか？

対象年	思う	思わない
令和7年	<b>94%</b>	<b>6%</b>
絶対に行く	42%	
気が向いたら行く	52%	
令和6年	95%	5%
絶対に行く	41%	
気が向いたら行く	54%	



## 記念式典実行委員にインタビューを行いました！



長森 睦美さん  
本宮一中出身

**Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。**

将来やりたいことを見つけ、それに向けて資格を取ったり、インターンに行ったりしたいと考えています。

**Q 本宮市議会に対する期待やお考えをお聞かせください。**

もっと沢山の方（特に若い世代）に市議会に興味を持ってもらうための取り組みを今後期待しています。

**Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。**

本宮市の職員として、市民の皆様がよりいっそう良い暮らしができるようサポートしていきたいと考えております。

**Q どのような方法（広報など）なら議会に興味を持つと思いますか？**

中学校の職場体験などに組み入れ、若いうちから市議会議員の皆様方がどのような仕事をしているのか肌で実感してもらうといいのではないかと思います。



石川 陽菜さん  
本宮二中出身



鈴木 奏大さん  
白沢中出身

**Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。**

柔道整復師になれるよう日々の勉学と努力を継続させたいです。

**Q 本宮市の未来に対する期待やお考えをお聞かせください。**

もっとより良くなるために市民の意見を積極的に取り入れていって欲しいと思います。

二十歳を迎えた皆様が輝かしい未来に向けて、より一層飛躍されますことをご祈念いたします。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



# 各会計補正予算など

## 22議案を可決

12月定例会  
議案  
TOPIC

12月定例会（第5回本宮市議会定例会）は、市長からの条例制定や各会計補正予算など20議案と報告1件、議員からの発議2件が提出され、採決を行った結果、すべての議案が承認および可決となりました。また、請願2件が提出され、審議の結果、採択1件、不採択1件となりました。

### 総合体育館空調設計業務委託【予算額】650万円

避難所施設としての機能向上や、スポーツ大会などの誘致促進を図るため、空調設備の整備に係る設計委託料を計上



### 白沢体育館改修設計委託料【予算額】950万円

施設の長寿命化および高温対策として屋根の改修に係る設計、並びに避難所機能の向上を図るため、会議室などの各部屋に空調設備を整備するための設計委託料を計上



市営体育館空調設備の整備を行います

本宮市総合体育館および白沢体育館の機能向上を図るため、空調の設備、屋根の長寿命化等を実施します

## 議案第72号 一般会計補正予算（第5号） 1億5,835万円の増額

一般会計補正予算（第5号）では、主に指定避難所施設の機能向上、教育・保育環境の充実、および移住・定住の促進、並びに各種事業の推進を図るうえで必要となる予算などが計上されました。

補正予算の主な内容		補正額
歳出	本宮市宅地造成奨励金	1,460万円
	多世代ファミリーなかよし奨励金	390万円
	もとみや移住支援金給付事業補助金	650万円
	結婚新生活支援補助金	893万円
	白沢保育所空調機更新工事	699万円
	子ども子育て給付金	543万円
	予防接種委託料	1,812万円
	浄化槽設置整備事業補助金	876万円
	公園維持管理事業 設計委託料 (本宮市総合体育館空調設備)	650万円
	市営住宅等管理基金積立金	1,091万円
	歴史民俗資料館分館等解体工事	1,739万円
	ハンドボールリーグゲーム開催負担金	333万円
	白沢体育館維持管理事業 設計委託料	950万円
歳入	特別交付税	1,332万円
	浄化槽設置整備事業費交付金	320万円
	財政調整基金繰入金	4,811万円
	総合体育館空調設備設置事業債	650万円
	歴史民俗資料館分館等解体事業債	1,650万円
	白沢体育館改修事業債	950万円
	保育所空調設備改修事業債	620万円

### 議案第66号

#### 電子黒板及び書画カメラの購入契約について

電子黒板および書画カメラを市内の小中学校に導入するため、備品購入に係る契約について議案が提出されました。

これにより、全校・全教室に電子黒板および書画カメラが配備され、ICT 機器環境が整います。



### 議案第70、71号 小学校教師用指導書等の契約購入について(追認)

令和2年4月1日、令和6年4月5日に契約し取得した本宮市立小学校教師用指導書等について、議会の議決を経ずに契約していたため、追認の議案が提出されました。

本宮市議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により、2,000万円以上の財産の取得については議会の議決を付さなければならないとされています。

## 総務文教 常任委員会

総務文教常任委員会には、令和6年度一般会計補正予算のほか、議案6件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

### 現地調査



▲白沢体育館の現地調査の様子

### 衆議院議員総選挙に係る 専決処分承認について

**説明** 令和6年10月の衆議院議員総選挙において、日程の関係で議会を招集することができなかったため、地方自治法第179条第9号の規定に基づき専決処分を行ったことについて、議会に報告し承認を求める。

**問** 選挙ポスターの設置数を変更する場口の手続きは。

**答** ポスター掲示場は、有権者数等の国の基準に基づき107か所設置している。設置数の変更については、選挙管理委員会で議論し決定することとなるが、現時点で変更は予定していない。

### 一般会計補正予算

**説明** 本宮市宅地造成奨励金において不足が生じる見込みであることから補正する。

**問** 昨年度の決算と比較した申請状況は。

**答** 現段階の予算額は、当初予算と合わせて2,460万円となっており、昨年度の決算額と比べて増加している。

**説明** 白沢保育所の空調設備を来年度までに更新するため、設置工事に係る費用を補正する。

**問** 工事を行うことによる保育環境への影響は。

**答** 工事期間中である冬季は、床暖房を行っているため空調を使用できないことによる影響はない。また、保育時の環境に影響のない時間帯に工事を行うよう調整する。

## 生活福祉 常任委員会

生活福祉常任委員会には、令和6年度本宮市一般会計補正予算が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

### 一般会計補正予算

**説明** 生ごみ処理機購入補助金事業について不足が生じる見込みであることから補正する。

**問** 生ごみ処理機を導入した家庭における行動変容の効果は。

**答** 1世帯あたり年間約250kgの生ごみ減量となり、ごみとCO<sub>2</sub>それぞれ約80%の削減効果が得られる。今後さらなる意識醸成と行動変容に繋げたい。

**問** これまでの生ごみ処理機は、堆肥のイメージが強かったが現状はどうか。

**答** 現在の補助申請の状況は、生ごみの肥料化を主な目的とするコンポストが1割であり、生ごみを乾燥させて減容化することが主な目的の電気式が9割である。どちらもCO<sub>2</sub>の削減に貢献できる取り組みである。



**説明** 子宮頸(しきゅうけい)がん予防ワクチンのキャッチアップ接種について、接種者数増加に伴い補正増する。

**問** 紙媒体やSNSで周知したと言うが、広報の効果は。

**答** 市では個別通知や広報紙、LINE、インスタグラム等活用してきた。国や県でも広報している。どれが効果があったとは言えないが、あらゆる啓発と周知により接種者が増加したものととらえている。

## 産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会には、請願1件および令和6年度本宮市一般会計補正予算（第5号）のほか議案5件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

### 請願審査

請願第5号「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願について、審査を行い、賛成少数により不採択と決定しました。

### 本宮市営住宅等管理基金 条例の一部を改正する条 例制定について

**説明** 本宮市営住宅等管理基金の使用用途を拡充する。

**問** 一つの基金の中に二つの使用用途を設けた理由は。

**答** 複数の基金を管理することで事務が煩雑となる可能性があるため、既存の基金に使用用途を追加した。

### 一般会計補正予算

**説明** 本宮IC周辺整備事業について、国からの補助額が要望を大きく下回ったため、市債を新たに借り入れる。

**問** 補助額が要望額を下回った理由は。

**答** 補助額は前年度事業費をもとに決定され、令和5年度に比べ令和6年度の事業費が増大したことから配分が小額になったと考えられる。本事業については次年度以降も財源確保が必要であるため、国に要望を続けていきたい。

### 現地調査



▲北ノ内9号線道路改良工事箇所の現地調査の様子

## 行政視察報告

### 議会運営委員会

令和6年10月7日(月)

【視察先】埼玉県戸田市議会

【テーマ】「委員会の年間活動テーマについて」

「議員間討議について」



戸田市議会では、各常任委員会が「年間活動テーマ」を定め、「年間活動計画」に基づき、活発な議会活動を行っている。

委員の任期は1年で、毎年2月の役職改選後にテーマを設定し、翌年1月にまとめをする。閉会中も、毎月1回以上委員会を開催し、執行部への聞き取り、現地確認、関連する団体との懇談会、講師を招いての勉強会、先進自治体の視察などを行い、調査研究内容を「提言書」・「報告書」・「意見書」などにまとめ執行部へ提出したり、「政策的条例の制定」を行ったりする。

また、年間活動テーマの協議の場では、「議員間討議」が行われている。自由討議をする目的は、結論へ向けての前段階で、皆の意見をつまびらかにし、議論をすることであり、一人ひとりの意見を聞くことで、通常の委員会では出ないような意見も多く出されるとのことである。

本市議会においても、積極的に議員間討議を行い、様々な課題とその解決策について議論を深め、成果につなげていくことが大切であると考えている。

討論

請願第5号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願書

不採択反対

渡辺忠夫 議員

労働法制の連続改悪によって非正規労働者が年々増大し、労働者の約4割が非正規という異常な労働実態が広がっている。非正規労働者の72%が年収200万円未満である。2020年の労働力調査では、卸売小売業で22.7%、宿泊業・飲食サービス業で39.9%、医療福祉で6.6%の労働者が最低賃金近くの低賃金で働いており、このうち72.6%が女性である。最低賃金引き上げは、ジェンダー平等を促進する上でも大切な課題となっている。コロナ危機とインフレを経て、各国では最低賃金引き上げの流れが強まっている。賃上げラッシュのもとで、雇用形態にかかわらず、誰もが人間らしく働ける労働条件を保障し、労働者全体の賃金の底上げとなる最低賃金の大幅引き上げがますます重要な課題となっている。日本の地域別最低賃金は、最高の東京都が1,163円、最下位の秋田県が951円である。その地域間格差は、時給212円、年収38万1,600円にもなる。2024年の改定に当たって地方最低賃金審議会が示した目安よりも上積みをした県は4年連続増加している。徳島県では、労働組合などストライキも後押しし、目安を34円上回って84円引き上げた。背景には、最近、格差のために県境を超えた労働力移動が発生し、地方経済にも深刻な影響を与えているという実態がある。格差是正を目的とする最低賃金制のもとで格差が拡大するという地域別最賃制度の矛盾と限界がいよいよ明らかになっているところである。最低賃金法に規定されていない目安制度は廃止すべきである。

全国労働組合総連合会の最低生活費調査では、地方では住居費が安くとも交通費は高いなどで、生活費は全国どこでも月額24万円以上必要だと明らかになっている。物価高騰のもとでは、月額25万円、時給1,700円以上が必要という試算もある。この最低賃金を時給1,500円に引き上げ、全国一律最低賃金制度確立を図り、実現すれば誰でもどこでも月給で22万5,000円程度になる。最低限の要求として当然の額でないかと思うところである。議員各位の賢明なる判断と、請願者の願いが叶えられるように求める。

発議第6号 本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

反対

渡辺忠夫 議員

第1に、物価高騰は国民生活を圧迫し、中小企業小規模事業所に打撃を与え、地域経済が疲弊している。特に、最低賃金ぎりぎり働く労働者の生活破綻は深刻になっている。労働者の暮らしを守る賃金の底上げが求められているとき、時給1,000円にも満たない人たちから見れば、この引き上げに市民感情は認めないと考える。その立場から、この期末手当引き上げには賛成できない。第2として、この議案は議員提出案件であるが、当局提案にあるべきものである。議員の議会での発言は、議員の多様な意見が議会の場で反映されることで行うのが議会のあり方であり、求められているものである。そういう意味では、議員提案になることによって発言が制限され、提案者になれば、それ以外の発言は認められず、議員も多様な発言をすることが制限されることになる。また、人事院勧告に準拠していることから当然、予算が伴うものである。今議会で追認の議案があった。後から認めるというようなこともあるが、提案する前に承認するというような立場に置かれるということになる。このことから、議員提出にはなじまず、当局が提案すべきものであることを申し上げて反対討論とする。

12月定例会賛否一覧

下記以外の議案等は全会一致で可決されています。

会派名	誠 和 会						新 風 会					創 成 会			公 共	無所属				
議員名	石橋今朝夫	菊田 広嗣	磯松 俊彦	玉川 実	渡辺 富幸	後藤 友誉	橋本 善壽	三瓶 裕司	齋藤 雅彦	根本 利信	田中美代子	国分 秀好	渡辺 秀雄	菅野 健治	三瓶 幹夫	馬場 亨守	川名 順子	渡辺 忠夫	伊藤 隆一	作田 博
請願第5号不採択	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
発議第6号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

※ ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 議長（橋本善壽）は採決には加わらない

※ 会派名の略称は次のとおり 公…本宮市議会公明党 共…日本共産党

## 令和6年12月定例会 議決結果一覧表

### 市長提出議案20件 報告1件

番 号	議 案 名	付託委員会	議決結果
議案第63号	専決処分の承認を求めることについて (専決第4号 令和6年度本宮市一般会計補正予算(第4号))	総務文教	承認
議案第64号	本宮市市営住宅等管理基金条例の一部を改正する条例制定について	産業建設	原案可決確定
議案第65号	本宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	原案可決確定
議案第66号	電子黒板及び書画カメラの購入契約について	総務文教	原案可決確定
議案第67号	市道路線の廃止について	産業建設	原案可決確定
議案第68号	市道路線の認定について	産業建設	原案可決確定
議案第69号	国家賠償法による損害賠償訴訟の和解について	総務文教	原案可決確定
議案第70号	小学校教師用指導書等の購入契約について(追認)	総務文教	原案可決確定
議案第71号	小学校教師用指導書等の購入契約について(追認)	総務文教	原案可決確定
議案第72号	令和6年度本宮市一般会計補正予算(第5号)	全常任委員会	原案可決確定
議案第73号	令和6年度本宮市水道事業会計補正予算(第3号)	産業建設	原案可決確定
議案第74号	令和6年度本宮市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	産業建設	原案可決確定
議案第75号	本宮市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	省 略	原案可決確定
議案第76号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	省 略	原案可決確定
議案第77号	本宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	省 略	原案可決確定
議案第78号	令和6年度本宮市一般会計補正予算(第6号)	省 略	原案可決確定
議案第79号	令和6年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	省 略	原案可決確定
議案第80号	令和6年度本宮市介護保険特別会計補正予算(第3号)	省 略	原案可決確定
議案第81号	令和6年度本宮市水道事業会計補正予算(第4号)	省 略	原案可決確定
議案第82号	令和6年度本宮市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	省 略	原案可決確定
報告第12号	専決処分の報告について (専決第5号 和解及び損害賠償額の決定について)	—	—

### 請願2件

番 号	議 案 名	付託委員会	議決結果
請願第4号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	省 略	採 択
請願第5号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願書	産業建設	不採択

### 議員提出案件3件

番 号	議 案 名	議決結果
発議第6号	本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
発議第7号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	原案可決確定
—	閉会中継続調査申出書(各常任委員会)	決 定

## 第10回本宮市議会 市民との意見交換会 令和6年10月5日(土) 開催

本宮市議会「市民との意見交換会」を市内3会場で開催し、市民の皆さんと意見交換をしました。

### ●内容の一部を紹介します

#### ①地域コミュニティのあり方について

- 公共交通の情報を知らない人が多いので、説明会を開催するなどいろいろな形で周知して欲しい。
- 街灯のLEDについて、みんなが通る公益性が高い地域でも地区で負担している。なぜ地区負担になっているのか。



#### ②子育て教育について

- 子育て施策は既に結婚した後の方を対象としている。これから結婚する方に対しても何が必要なのかを調査して施策して欲しい。
- 人口が減っていて登園や通学する児童が少ない中で、将来的に市としてはどのように考えているのか。



当日の意見・要望は本宮市議会のホームページに掲載しています。  
いただいたご意見やご提案については、今後の政策形成に活かしていきます。

## 行政視察報告

一関市議会では、議会だよりを市民目線に立ち、市民が「ちょっと」みたくなる、「もっと」読みたくなるような、幅広い年齢層に「伝わる」広報を目指すため、紙面の全面リニューアルを行うほか、これまで「特別委員会」であった広報広聴委員会を「常任委員会」とするなど積極的な改革・推進に取り組んでいた。

広報活動では、SNSを通じて議会・各委員会・議長の活動状況など、SNS運用方針に基づき、即時投稿を行っている。広聴活動では、市民と議員の意見懇談会を毎年開催し、参加対象を地域住民のほか、各種団体や学生など幅広く展開しており、それぞれにテーマや開催日時を決定し、議員自らが積極的に懇談に参加しているとのことであった。

本市議会においても、この視察で学んだことを参考に、多くの市民の皆様に関心を持っていただけるよう、広報広聴活動を行いたい。

### 広報広聴委員会

令和6年10月23日(水)

【視察先】岩手県一関市議会

【テーマ】議会の広報・広聴活動について



# 市 政 を 問 っ け

## 一 般 質 問



### 一般質問とは

議員が、市政全般のことについて、市に対して考えを聞くのが一般質問です。皆さんの生活にかかわる内容がきっとあります。

質問議員	質問事項	ページ
三瓶 幹夫 (創成会)	・本市の投票率の低下について ・遊休農地の発生防止について	12
磯松 俊彦 (誠和会)	・本市での小規模特認校の研究は ・(仮)大玉スマート IC の認識は	12
斎藤 雅彦 (新風会)	・市民による防犯灯の維持管理は ・重度心身障がい者医療費助成は	13
田中美代子 (新風会)	・不登校児童・生徒の支援について ・白沢地区学校統合の必要性は	13
後藤 友誉 (誠和会)	・保育園留学を導入していく考えは ・男性職員が育児休業取得の意義は	14
玉川 実 (誠和会)	・岩根小の校庭拡張について ・リーディング DX 校チャレンジは	14
渡辺 富幸 (誠和会)	・カスハラ対策を早急に講じるべき ・オーダーメイド方式を見直しては	15
馬場 亨守 (創成会)	・本宮駅と周辺整備について ・本宮市財政運営計画について	15
国分 秀好 (新風会)	・白沢地区幼稚園統合の考えは ・高松げんき桜街道の整備は	16
川名 順子 (本宮市議会 公明党)	・タブレット端末でのトラブルは ・安心感を与える合葬墓の整備は	16
渡辺 忠夫 (日本共産党)	・コメ不足対策と畜産支援対策は ・学校給食費の全額公費負担は	17



QR コードから各議員の質問の映像を見ることができます。



▲小規模特認校指定という制度は有効

**問** ①和田小の児童数が少ないという点で、保護者や住民の懸念に連携して取り組む機会には、小規模特認校は特色ある学校を作ることで学区外からも受け入れる取り組みで、少人数学校が存続した自治体の事例もある。本市において研究対象は。

**答** ①これまで児童数減少について和田地区の保護者や住民の方々の話し合いの機会を持っていない。②小規模校で特定の学校を指定し、きめ細かい指導を行っていくもので、県内の導入事例も承知している。機会を捉えた調査研究し、検討したい。

**問** ①令和6年9月6日の国交省発表によれば(仮称)大玉スマートインターチェンジが国において新規準備段階調査の対象になった。現段階における市の認識は②大玉村大山地区にスマートインターが整備された際の本市の考え方は。

**答** ①国、県、ネクスコと周辺自治体で構成される整備促進協議会の設立総会の案内があった。本市としてのかかわりは今後協議会等で話し合われる。②整備された場合、高速道路から本宮北地区及び白沢地区へのアクセス時間が短縮する。

**その他の質問**

- ・ 県道二本松・金屋線の防災に関する改良は
- ・ 高木地区において市道高木・和田線の改良は



**問** 本市での小規模特認校の研究は  
**答** 調査研究し、検討したい

磯松 俊彦  
(誠和会)



**問** 20歳代の投票率が低い。若者の政治への関心が低下している。政治に興味を持ち選挙に積極的な参加をする社会的な動きが必要と言われている。投票率の低い要因は何か。有権者の投票棄権防止策は。

**答** 低い要因は、複数の要素が考えられる。投票所の距離、アクセスの容易さ、天候やメディア報道の量など、さまざまな外部要因が投票行動に影響を与えている。投票しやすい環境を整えることが重要である。先進地の成功事例を参考にしたい。

**問** 耕作されていない農地が目立つ。高齢化と後継者不足で働き手が少ない。将来の米作りが懸念される。①農地パトロール実施対応は。②関係機関と連携した放棄地の解消策は。③地域計画策定に活用されるのか。農地は大切な資源である。

**答** ①令和5年度のパトロール状況により農地面積の遊休農地の割合は1号農地3・4%②耕作放棄地が増加傾向にある。県、JA、農地中間管理機構などと連携している。③地域計画の策定や見直しに随時情報提供し、利活用対策につなげる。



**問** 本市の投票率の低下について  
**答** 投票率向上に具体的な施策の検討

三瓶 幹夫  
(創成会)



**問** 遊休農地の発生防止について  
**答** 農地中間管理機構等と連携する



▲選挙啓発ポスターコンクール  
文部科学大臣・総務大臣賞 受賞作品

**問** 不登校の要因は様々な事が絡み合い複雑。深刻なひきこもり状態の児童・生徒の支援は学校としてどのように関わっているのか。また、底知れない不安を持つ保護者の相談や対策は。本人も保護者も心配は将来の事。その支援は。



**問** 不登校児童・生徒の支援について  
**答** 学びを止めない取り組みを進める

田中美代子  
(新風会)



**答** 学校と児童・生徒の関係維持が重要。すまいる・るーむとタブレットを有効活用し対策。新規不登校生を出現させない。これを徹底していく。子どものケアと保護者のケアも学校・※①SSW・※②SC等と体制を整え将来的に自立に向け進めたい。

**問** 白沢地区学校統合の必要性は  
**答** 現時点では統合の計画はない

**問** 白沢地区人口減少  
**答** 白沢地区人口減少は、大きな課題と捉えている。関係人口・交流人口を増やす施策。定住・移住に繋げ人口減を抑える施策を進めているが、児童数の推移には注視し学校の方には多くの方々の意見を取り入れ協議を進めていく。

※① SSW ⇒ スクールソーシャルワーカー  
※② SC ⇒ スクールカウンセラー



▲統合は、将来を担う子どもたちのために慎重に検討願う



▲駅西口の街路灯は万世千代田街路灯組合で負担している



**問** 市民による防犯灯の維持管理は  
**答** 各地域の実態把握に努め取組む

斎藤 雅彦  
(新風会)



**問** 街路灯は地方自治体や国の機関が設置管理を行うことが一般的で、現在市民が管理している街路灯及び防犯灯を調査して、市で管理すべきかどうか検証が必要と考えるが。管理組合の負担を少なくするために、防犯灯を廃止はできるか。

**答** 高齢化や地域の担い手不足、電気料金の上昇といった理由により、住民負担の軽減を図りたい意見は認識はしている。地域の防犯灯整備の実態を把握していくことは大変重要で、各行政区や組合のご協力をいただきながら、調査検討したい。

**問** 本宮市独自の所得制限として169万5,000円という所得の壁である第4条第1項を削除するか、限度額を引上げできないか。県の補助要綱に準じないで所得制限を外した場合、県の補助金2,700万円が受けられなくなるのか。

**答** 県の重度障がい者支援事業費補助金交付要綱に規定されている所得制限の基準に基づいて市も条例を制定し実施している。本人の所得額から様々な控除を引いて限度額の確認を行う。所得制限の確認をしないと県の助成は受けられない。

**問** 重度、心身障がい者医療費助成は  
**答** 今後、十分調査の上、検討したい

その他の質問

- ・ 今後の本宮市の敬老会のあり方について
- ・ 事業検討会議の開催や市民アンケートの実施は



▲岩根小学校の校庭とプールの配置とその風景

**問** 岩根小学校のプールと校庭拡張には大きな因果関係があり、校庭拡張にはプールを撤去することが第一条件である。最大の課題点は全校生317名が運動会、一斉体操、朝礼など何をやるにしても狭い校庭がネックになるが市の認識は。

**答** 学校教育において校庭の重要性は特に認識している。岩根小学校の子どもたちを最適な教育環境の中で学ばせたい。今後、プールの在り方、学習の進め方を合わせて考え、教育委員会できつかりと早急に検討していく。

**問** リーディングDX事業とは、ICTを活用して教育の質を向上させる取り組みを目的として認定する制度である。この事業は指定校の端末を普段使いして教育活動を行い、ICTを利用した教育の推進を図り校務の効率化を進めることが目的であるが、市の見解は。

**答** リーディングDX指定校へのチャレンジは充分可能である。ただ、新たな事業への参加は教員の意識改革や児童生徒への好影響はあるが、一方で学校の負担増も考えられ、学校側からの手挙げ制で考えられるところがある。



**問** 岩根小の校庭拡張について  
**答** 校庭拡張を早急に検討したい

玉川 実  
(誠和会)



**問** 本宮市の未就学児を受け入れる上で、近年、出生数が200人を下回っており、保育所に空きがでてくる状況であれば、都市部の未就学児が短期入所で、体験価値を増やし、関係・交流人口増加で移住政策の1つの方向性としてはどうか。

**答** 現時点では、市内の認可保育所の空き状況から判断して活用できる施設は難しい。一方、移住定住対策として関係人口・交流人口創出の取り組みは本市にとっても重要な施策でもあるため先進事例等も参考にしながら調査していく。

**問** 誰でも遂行できる職場づくりが必要であり、市内企業やお住まいの方に波及効果、男性育休に限らず働き方の意識に対して再認識できると思うが、男性職員が育児休業を取得する意義を、どのように捉えているか。

**答** 家庭での役割を積極的に果たし、育児への参加を通して、深くかわる事ができる。仕事と家庭生活のバランスをとることで、職場・職員間の相互理解、相互支援が促進され、家庭や職場、市内企業、市民にも肯定的な影響を与える。

その他の質問

- 年度途中の保育所入所希望者についての対応は
- 和暮和暮の受入れ状況は



▲男性育休取得が目的にならずに社会での意識の醸成を



**問** 保育園留学を導入していく考えは  
**答** 有効な取り組みについては調査

後藤 友誉  
(誠和会)



その他の質問

- 岩根小学校の駐車場整備の計画は
- 近年読書量は増加傾向だが、本市の状況は

**問** ①本宮駅、モコス  
テーション、東口、西口  
駐車場整備の総額は、ま  
た、返済はどうなってい  
るのか。  
②未補修市道に要する維  
持補修費について、昨年  
3月の一般質問の際、未  
補修残高は十億三千万円  
との答弁であったが、現  
在の残高は。

**答** ①本宮駅東西自由通  
路が約二十四億三千九百  
万円、モコステーション  
約四億八千六百万円、東  
口・西口広場合計約八億  
千九百万円、駐車場3か  
所合計約一億四千万円  
円。償還期間は20年元金  
据置3年。  
②令和6年11月末現在  
で、約九億七千万円。

**問** 適正な債務は、令和  
5年県内59市町村の実質  
公債費比率で、平均6・  
1%である。令和4年か  
ら毎年実質公債費比率が  
上昇しており、財政の硬  
直化を招くのではない  
か。

**答** 令和5年度決算での  
実質公債費比率は5・5%  
で本市の財政運営計画で  
の判断基準12・5%未満  
を下回っている。計画上  
東日本台風の災害復旧事  
業債、工業団地の出資債  
の元金償還が始まり、少  
しずつ上昇するが、今後  
もこの基準を守っていく。



**問** 本宮駅と周辺整備の総額は  
**答** 総額は約三十八億八千五百万円

馬場 亨守  
(創成会)



▲カスハラ対策について、出来ることから早急に進めるべきである

**問** カスハラによる職員  
への影響としてパフォー  
マンズの低下等が挙げら  
れる。カスハラが発生し  
ては市として大きな損失  
となる。職員が気持ち良  
く働ける環境をつくるこ  
とが業務効率化に繋が  
り、市の為になる。早急  
に対策を講じるべきで  
は。

**答** カスハラ問題の重要  
性については十分に認識  
している。職員が直面す  
るカスハラ的事例は確  
認されているので、今後  
は職場環境に合った対策  
を検討していく。職員が  
安心して働ける職場環境  
の構築に一層努めたいと  
考えている。

**問** 工業団地造成による  
借金完済の時期と仮称大  
玉スマーインターの完成  
が7、8年後になると思  
われる。強力なライバル  
が現れる。造成した土地  
を企業に販売する体制を  
整えても良いのでは。  
オーダーメイド方式の開  
発を一部見直す考えは。

**答** 工業団地造成の償還  
が令和14年度まで続く。  
インター前については現  
時点で企業と協議中であ  
る。また、インター前の  
オーダーメイドの事業費  
が団地造成規模の支出で  
あることから現時点で  
オーダーメイド方式を切  
り替える考えはない。



**問** カスハラ対策を早急に講じるべき  
**答** 職場環境に応じた対策を検討する

渡辺 富幸  
(誠和会)



**問** オーダーメイド方式を見直しては  
**答** オーダーメイド方式を進めたい

その他の質問

- 各種ハラスメントのアンケートを実施すべきでは
- 本宮インターチェンジ東側開発の進捗状況は



▲市道整備を市民は望んでいる。(市道万世・鍋田線)



▲ゆりかごから墓場までの福祉政策の具現化を！



## 問 白沢地区幼稚園統合の考えは

### 答 総合教育会議で協議している

**問** 少子化に伴い、白沢地区の園児・児童・生徒の減少が課題であるが、特に和田幼稚園については今年度の入園児は2名だった。今後白沢地区幼稚園統合の考えはあるのか。

**答** 白沢地区の幼稚園、保育所の一本化については、方向性を見極め、認定こども園がよいのか、幼稚園だけ一つにするのか、保育所を存続させるのか総合教育会議で検討している。統合については来年夏に結論をだすことを目指している。

国分 秀好  
(新風会)



## 問 高松げんき桜街道の整備は

### 答 適切な時期に維持管理をしている

**問** 本宮インターから白沢地区に入ると、玄関口として平成大橋から光が丘団地まで2キロに渡り200本の仙台紅桜が植えられている。これは地元出身の方が寄贈されたものである。害虫防除・除草・剪定は定期的に整備されているのか。

**答** 高松げんき桜街道は23年が経過しており桜の生育にもばらつきがあり年一回の薬剤散布を実施し害虫駆除を行っている。下草の除草・剪定についても適切な時期に実施している。今後についても景観を損ねないように維持管理に努める。

### その他の質問

- ・しらさわファンクラブの状況は
- ・和暮和暮の利用状況と今後の課題は



▲高松げんき桜街道



## 問 タブレット端末でのトラブルは

### 答 家庭での禁止事項を指導している

**問** 児童生徒一人一台配布のタブレットで、トラブルやセキュリティ被害の報道がされている。いじめなどトラブルの事例はなかったか。情報リテラシー教育はされているのか。個人所有のスマホに「こどもも」アプリの周知・啓発を図っては。

**答** 配布した端末には、SNS通信アプリはインストールできない仕組みであり有害サイトにアクセスできないよう、不適切な検索履歴を確認できる見守りフィルター機能を搭載。個人所有のスマホに「こどもも」アプリの情報提供は可能である。

川名 順子  
(本宮市議会 公明党)



## 問 安心感を与える合葬墓の整備は

### 答 整備を行う考えは持っていない

**問** 家族や近親者だけで行う家族葬は一般的と思われるほど認知されている。お墓の管理や継承が難しく多死社会が懸念される今、社会の変化に対応した墓地の検討は。定住促進の行き着く先には墓地の需要がある。アンケート調査の実施は。

**答** 多様なニーズが生まれていることは認識しているが、市民の皆様からの直接の要望や問い合わせもなく、アンケート調査を行う考えはない。市営墓地や合葬墓の整備を行わなくてはいけない状況には至っていない。

## 議会をインターネットで視聴できます

議会中継をお手持ちのスマートフォンやタブレット・パソコン等でご覧いただけます。録画も配信しておりますので過去の議会をいつでも視聴することができます。ぜひご覧ください。



議会中継サイトはこちらから

「本宮市議会中継サイト」で検索、もしくはQRコードからアクセスしてください。

中継をご覧になった感想も随時お待ちしております。

※いただいたご感想は「議会だより」に掲載させていただく場合がございますのでご了承ください。



議会の感想はこちらから

※「ブラウザでCookie（クッキー）が使用できる設定になっていない、または、ブラウザがCookieに対応していないため利用いただけません」と表示された場合はページを更新していただくとサイトにつながります。

## 議会だより第81号のお詫びと訂正

議会だより第81号（令和6年10月30日発行）の掲載記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

### ●訂正箇所 20ページ

石橋今朝夫議員の一般質問「一人暮らし世帯を守る対策は」回答の3行目

【誤】急病や緊急時対策として緊急装置給付事業、緊急医療装置給付事業、緊急医療情報キットの給付を行っている。

【正】急病や緊急時対策として緊急通報装置給付事業、救急医療情報キットの給付を行っている。

## ●水田の水稲作付け面積の推移

単位 ヘクタール

	令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
作付面積	* 1,367	1,227	1,213	1,184
不作付面積	391	394	410	430
水田総面積	1,758	1,752	1,748	1,726

\* 令和元年度作付け面積に蔬菜等の作付け面積含む

▲年々減っている作付け面積

**問** 今年の夏から秋にかけてコメ不足が発生した。コメ不足についての認識、感想は。作付け推進策をすべきでは。畜産農家は諸物価の高騰で経営が大変になっており支援対策を強く求められている。支援対策について伺う。

**答** 高温障害による一等地による消費拡大、南海トラフ地震の可能性の買いだめが重なったためと認識。不作付地を減らす施策は現時点では持っていない。飼料、電気代等高騰しているので状況を注視しながら検討したい。

**問** 学校給食費の公費全額負担を求めてこれまで質問してきた。大玉村に次いで半額負担をしてきたが、その後県内で給食費の助成をする自治体が増えている状況は。全額負担に踏み切るべきと思うが伺う。

**答** 無償化している市は12自治体。令和5年度が6自治体、6年度が6自治体。59市町村中35市町村が無償化している。本県が負担軽減や無償化を行うべきとこれまで答弁してきた。市として現在、地点で無償化の予定はない。



**問** コメ不足対策と畜産支援対策は  
**答** 国の支援策も注視して検討したい

渡辺 忠夫  
(日本共産党)



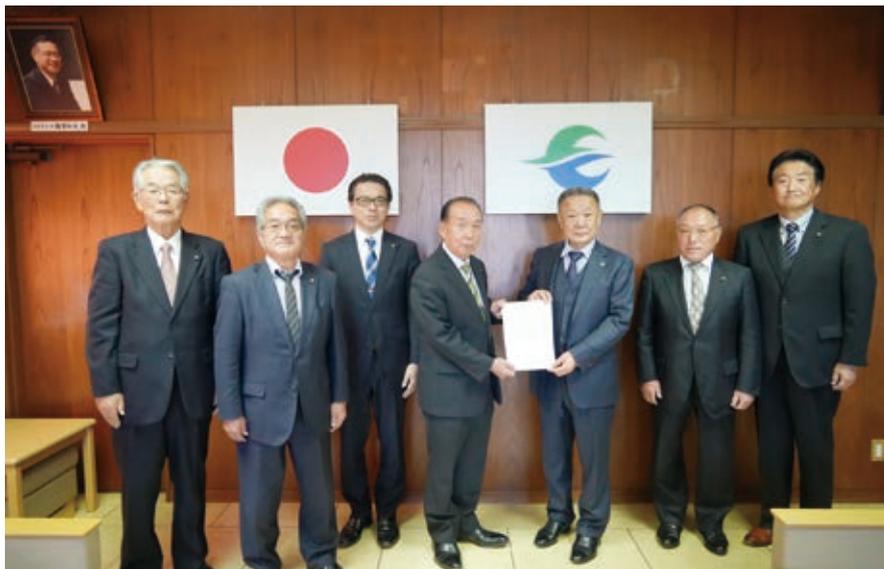
**問** 学校給食費の全額公費負担は  
**答** 現時点で無償化の予定はない

## その他の質問

- ・気候危機対策はまったなし、市独自再エネ対策は
- ・水道水の水質検査、その結果について

# 市長へ新年度予算編成要望書を提出

本宮市財政運営計画に基づき、各種重要施策の展開、財源の計画的な配分、さらなる市民サービスの維持向上が図られるよう、市議会として、12月2日に市長へ「令和7年度予算編成に対する要望書」を提出しました。要望事項の一部を紹介します。



## 総務文教常任委員会

- ・複雑、多様化する行政課題や新たな課題に対応できる職員の人材育成に努めること。
- ・職員の心身の健康管理およびワークライフバランスの推進に努めること。
- ・定住促進における各種事業については、休止せず継続の中で効果の検証を行い、改善を図ること。
- ・学校施設等の各種保守点検や修繕工事等について、適正かつ計画的に実施すること。
- ・岩根小学校の校庭の拡張を早急に検討すること。
- ・しらさわグリーンパーク野球場の施設長寿命化事業を計画的に実施すること。

## 生活福祉常任委員会

- ・地域公共交通について、地域公共交通の利用状況や課題の評価検証を実施し、利用者の声に寄り添って、わかりやすい情報発信に努めるとともに、サービスの向上を図ること。
- ・火災や水害など、様々な自然災害に備え、自主防災組織の設立の促進と既存組織の活性化を図り、自助・共助力の強化に努めること。
- ・子育て環境の充実を図るため、子育て支援拠点の運営や、子育て家庭の多様なニーズに対応した事業を実施するとともに、子育て支援情報を積極的に発信すること。
- ・2050ゼロカーボンシティに向け、市民や企業がゼロカーボンに関心を持ち、自分事として捉え、行動変容がもたらされる仕組みづくりに努めること。

## 産業建設常任委員会

- ・計画的な企業誘致を行い、誘致企業及び地場企業との連携を支援すること。
- ・農業担い手の育成・確保や遊休農地対策事業を推進すること。
- ・空家等対策計画に基づき、市内空き家の適正管理や利活用促進等を目的として、施策を進めること。
- ・五百川駅周辺の整備促進と本宮インターチェンジ周辺の開発促進を図ること。

## あ と が き

新年あけましておめでとうございます。表紙を彩りました本宮市二十歳を祝う会において、友達や先生方と会い、笑顔で、会話も弾み喜ばしい機会になった様子でした。会場において選挙の意識アンケートをとり、結果をもとに、私たち広報広聴委員会におきましても、市議会の発信に研鑽をつとめてまいります。歳を重ねても、どこに住んでいても、故郷は本宮市。今年一年が皆様にとりまして、健康で幸多き年になりますようご祈念申し上げます。

(後藤)

発行責任者

議長 橋本 善壽

広報広聴委員会

委員長 菊田 広嗣  
副委員長 根本 利信  
委員 後藤 友誉  
委員 渡辺 富幸  
委員 田中美代子  
委員 磯松 俊彦  
委員 馬場 亨守  
委員 菅野 健治

次回**3月議会定例会**は**3月3日**に開会予定です。請願・陳情の締切は**2月18日(16時まで)**です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。

「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。